炎の闘球児　ドッジ弾平
いまやドッジボールも格闘技だ！

●セガ／7月10日発売／価格未定／SPT／4M+B・B

完成度ゲージ 100％ 2人対戦プレイあり

テレビ東京のアニメ番組と月刊『コロコロコミック』の連載で現在も進行中の「ドッジ弾平」が、スポーツゲームとして発売されることになった。主人公はもちろんスーパードッジ（普通のドッジボールじゃないのだ）のチームを率(ひき)いる、小学1年生の弾平だ。

ゲームのモードは、弾平たちが世界一をめざす「勝ち抜き戦」の他に「コンピュータ対戦」、「2人対戦」、「闘球リーグ」、「炎の猛特訓」がある。各7人で構成されるチームは全部で15だ。

しかも、選手にはそれぞれ名前のみならず、試合中の顔のグラフィックまで個別に用意されているのだ。すごい凝りようだね。

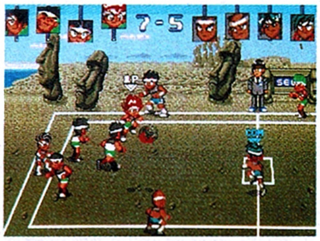
それから、熱血スポ根マンガには必要不可欠(ふかけつ)のハデな必殺(ひっさつ)シュートもあるぞ。これは約6種類ほどだが、どれもが絶大な威力(いりょく)を秘めているのだ。

ちなみに必殺シュートを補球してすぐに投げ返すと、そっくりそのままの威力で相手に投げることができる。じつはこれがこのゲーム最大の醍醐味(だいごみ)で、とくに2人対戦プレイで返し技の応酬(おうしゅう)になるとメチャクチャ熱いんだよこれが！

とにかくおせじ抜きで面白いから、少年スポーツ漫画のノリを肌で実感したい人には強力にプッシュしたいな。



スポーツものには、やはりライバルの存在は欠かせない。でも小学1年生なんだよなあ。



上に表示してあるのは各選手の体力、すなわち耐久力。1発ぐらいなら根性で耐えるのだ。

ツルツルすべる氷上や、砂地などの変則的な試合場もある。わずかな操作がアウトを招く。



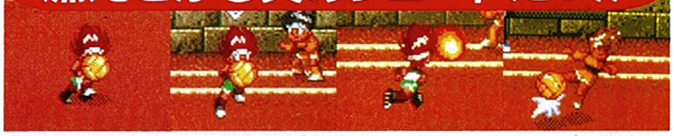


このパラメータの優劣が試合に影響する。



初心者には操作方法のコーチをしてくれる。

燃えさかる炎のシュートだっ!!



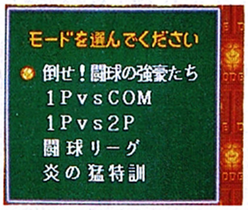
炎の闘球児　ドッジ弾平
安いぞ速いぞ楽しいぞ！

●セガ／7月10日発売／3,880円／SPT／4M+B・1

完成度ゲージ 100％ 2人対戦可能

原作を知らなくてもメチャクチャに熱いスーパードッジが楽しめて（マジ）、知っていればキャラへの感情移入でさらに何倍も面白くなる「ドッジ弾平」。メガドラでひさびさの当たりスポーツゲームだから、だまされたと思ってチェックしてほしいな。なにしろ、値段も「タル」につづいて超定価格の3,880円ということだしね。

技を極めたらコンピュータ相手じゃものたりなくなるから、対戦相手を見つけてバカスカ必殺シュート炸裂(さくれつ)させせようぜ！



豊富なモードで長く遊べるぞ。闘球リーグは友達がたくさん集まったときにいいかもね。

勝ち抜き戦


弾平は彼に触発されてスーパードッジの世界一をめざすことに。



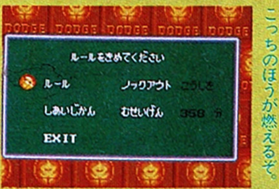
試合前から闘志がみなぎっている両チーム。

フォーメーション攻撃を3回まで使うことも可能。

2人対戦



チームの選択は、必殺シュートのバリエーションが豊富なところがいいぞ。



ルールは公式も選べるけど、こっちのほうが燃えるぞ。


あとはお互いに必殺シュートの応酬でしのぎを削れ！

炎の猛特訓


キャプテンにビシバシ鍛えてもらおう。


補球の練習はわりと簡単？


必殺技は体で覚えるのだ！

『BEEP! メガドライブ』1992 年 7,8 月号掲載

©SEGA
© こしたてつひろ／小学館・ShoPro